



ガイドストレージノヨウケン ONTAP Select

NetApp
March 02, 2026

目次

ライブストレージの要件	1
VMwareESXiの要件	1
基本的な要件と制限事項	1
セットアップの要件	1
ベストプラクティス	2
KVMの要件	2
基本的な要件と制限事項	2
ベストプラクティス	2

ガイドストレージノヨウケン

VMwareESXiノヨウケン

ONTAP Select vNASは、ONTAP Select仮想マシンを実行するESXiハイパーバイザーホストの外部にONTAP Selectデータストアを配置できる解決策です。これらのリモートデータストアには、VMware vSANまたは汎用の外付けストレージアレイを使用してアクセスできます。

基本的な要件と制限事項

ONTAP Select vNAS 解決策 は、サイズの異なる ONTAP Select クラスタで使用できます。

関連するすべてのストレージコンポーネント（ハードウェア、ソフトウェア、機能の要件を含む）は、に記載されている要件に準拠している必要があります"[NetApp Interoperability Matrix Tool](#)"。さらに、ONTAP Select は、iSCSI、NAS（NFSv3）、ファイバチャネル、Fibre Channel over Ethernetなど、VMware Storage/SAN Compatibilityのドキュメントに記載されているすべての外付けストレージアレイをサポートしています。外付けアレイのサポートは、ONTAP Select がサポートする ESXi のバージョンによって制限されます。

ONTAP Select vNAS を使用してクラスタを導入する場合は、VMware の次の機能がサポートされます。

- vMotion
- 高可用性（HA）
- Distributed Resource Scheduler（DRS）



これらの VMware の機能は、シングルノードおよびマルチノードの ONTAP Select クラスタでサポートされています。マルチノードクラスタを導入する場合は、同じクラスタの2つ以上のノードが同じハイパーバイザーホストで実行されていないことを確認する必要があります。

VMwareの次の機能はサポートされていません。

- フォールトトレランス（FT）
- 仮想データストア（VVOL）

セツテイヨウケン

外付けストレージアレイ（iSCSI、ファイバチャネル、Fibre Channel over Ethernet）で VMFS データストアを使用する場合は、ストレージを使用するように ONTAP Select を設定する前に、VMFS ストレージプールを作成しておく必要があります。NFS データストアを使用する場合は、個別の VMFS データストアを作成する必要はありません。すべての vSAN データストアを同じ ESXi クラスタ内で定義してください。



ホストの設定時やストレージの追加処理の実行時には、VMware vSAN または外付けストレージアレイ上の各データストアの容量制限を指定する必要があります。外付けストレージで許可されるストレージの制限内の容量を指定してください。容量制限を指定しない場合や、ディスク作成処理の際に外付けストレージのスペースが不足している場合は、エラーが発生します。

ベストプラクティス

利用可能な VMware のマニュアルを参照し、ESXi ホストの該当するベストプラクティスに従ってください。
その他：

- ONTAP Select ネットワークと外付けストレージ（iSCSI または NFS を使用する場合は、VMware vSAN と汎用のストレージアレイのトラフィック）に専用のネットワークポート、帯域幅、および vSwitch の構成を定義します。
- ストレージ利用率を制限するように容量オプションを設定します（ONTAP Select では、外部 vNAS データストアの全容量は使用できません）。
- 可能な場合は、すべての汎用の外付けストレージアレイで、使用可能な冗長性機能と HA 機能を使用してください

KVMの要件

外付けストレージアレイを使用するKVMハイパーバイザーでONTAP Selectを設定できません。

基本的な要件と制限事項

外付けアレイをONTAP Selectストレージプールに使用する場合は、次の構成制限が適用されます。

- CLVMを使用して論理プールタイプとしてを定義する必要があります。
- ストレージ容量の制限を指定する必要があります。
- この構成では、FC、Fibre Channel over Ethernet (FCoE)、およびiSCSIの各プロトコルのみがサポートされます。
- シンプロビジョニングされたストレージが構成で認識されません。



外部ストレージの許容ストレージ制限内のストレージ容量を指定する必要があります。容量制限を指定しないと、ディスクの作成処理中に外部ストレージのスペースが不足すると、エラーが発生します。

ベストプラクティス

次の推奨事項に従う必要があります。

- ONTAP Selectネットワークおよび外部ストレージ用に、専用のネットワークポート、帯域幅、およびvSwitchの構成を定義する
- 容量オプションを設定してストレージ利用率を制限する（ONTAP Selectは外部ストレージプールの全容量を使用できない）
- 可能な場合は、すべての外付けストレージアレイで使用可能な冗長性とハイアベイラビリティ（HA）機能が使用されていることを確認します。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。